

「探究学習とは」

与論高等学校 1 年生



授業：

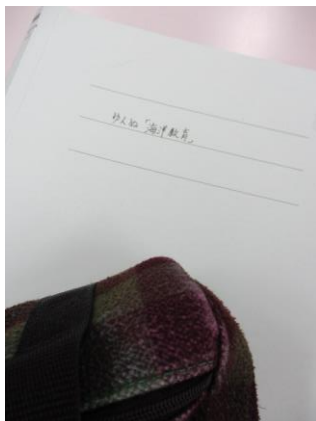
総合的な探究の時間「ゆんぬ」

令和 2 年度与論町海洋教育

04号

昨年度から与論町教育委員会では日本財団・東京大学海洋教育センター・笹川平和財団海洋政策研究所からの支援を受け海洋教育パイオニアスクールを導入しました。町内の小・中・高等学校が連携して行う「地域連携型」というスタイルで海を通じた学びの活動を行っています。与論町教育委員会を含め全国 10 の地域が「地域連携型」で海洋教育パイオニアスクールプログラムに参加しています。

9月16日、与論高等学校1年生の総合的な学習「ゆんぬ」の授業を見学させていただきました。授業のテーマは「探究学習とは」。東京大学海洋教育センター田口先生とのオンライン授業です。1年生にとって初のオンライン授業ということで、始めは田口先生の問いかけにどう答えていいのか迷っている様子も見られました。



今回の授業は、「そもそも、探究学習って何だろう？」と考え、その目的や方法を知ることのできる内容でした。今まで行ってきた「調べ学習」と「探究学習」の比較を中心に、「与論町の海はなぜ綺麗か？」、「与論町にはどんな問題があるか？」といった具体的な問いのテーマに対し、それぞれ「調べ学習」なのか「探究学習」なのか田口先生との対話を通して考えていました。大学受験を例にこれまでの「問題を解く時代」から「問題を考える時代」へと変化しつつあること、「答えのない問題」に対し自分なりに取り組み、その習慣を身に着けることの大切さも語って下さいました。その後、探究学習の方法、進め方についてアドバイスがあり、今後のグループ活動の参考になる内容となっていました。

オンライン授業終了後生徒からは、「今後の授業の参考になった」、「初のオンライン授業は新鮮だった。でも毎日だとしんどそう。」などオンライン授業や探究学習に関する感想が出ていました。

今年度、1年生はグループ活動を通し、設定した研究テーマについて探究学習を進め、その学習内容を発表する予定です。グループ活動では、地域の方へのインタビューも予定しています。昨年同様、地域の皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

取材：

与論町海洋教育推進協議会事務局

取材日：2020.09.16